

レジメン名	IRIS + P-mab
対象疾患名	大腸がん
1クールの日数	28日
催吐性リスク	中等度
その他注意事項	RAS野生型

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1, 15
2	生食 ベクティビックス (P-mab)注	100mL 6mg/kg		60分	
3	生食	50mL		5分	
4	パロノセトロン注 アロカリス注 デキサート注	0.75mg 50mL 235mg 3.3mg		30分	
5	ブドウ糖 イリノテカン (CPT-11)注	500mL 100mg/m ²		90分	
6	ブドウ糖	50mL		5分	
7	エスワンタイホウ (S-1)	※80mg/m ²	内服	(14日分)	day 1(夕)-15(朝)

【S-1投与量(処方目安)】

体表面積(m²) 1.25未満 20mg 4錠/日 1.25~1.5未満 25mg 4錠/日
1.5以上 20mg 6錠/日

【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙、骨髄抑制、肝障害、皮膚障害(皮膚乾燥、ざ瘡様皮疹、爪囲炎、掻痒症)、低Mg血症、Infusion reaction

【その他注意事項】

- S-1: ワーファリン、フェニトインと薬物相互作用あり(併用薬の作用増強)。
- CPT-11: コリン様症状(発汗等)発現時は抗コリン薬(ブスコパン等)の使用考慮。腸閉塞、大量腹水・胸水、黄疸、肺線維症には禁忌。CYP3A4阻害・誘導薬、グレープフルーツジュース、St.ジョーンズワートと薬物相互作用あり。
- P-mab: 皮膚症状対策として保湿剤、ステロイド外用剤、ミノサイクリンを使用する。